

わらび WARABI 市議会 だより

No. **223**
2023・9

編集

蕨市議会広報広聴委員会
TEL／048-433-7733
FAX／048-432-7991
Eメールアドレス
gikai@city.warabi.saitama.jp



目次

新議会の構成が決定	P 2
6月定例会の概要	P 4
市政を問う！一般質問	P 5
議会報告会を開催します！	P11
新議員紹介・編集後記	P12

今回の表紙は、昨年、第二中学校で実施された「総合防災演習」と、今年7月にWSS（ワラビ・サポーター・スチューデント）の中学生の皆さんが参加した「わらび防災大学校」の写真です。災害はいつどこで起こるかわかりません。避難方法や備蓄品等、いざという時の備えを見直してみてはいかがでしょうか。

新議会の構成が決まりました！

議長に大石幸一氏 副議長に古川歩氏が就任

議員の任期満了に伴う一般選挙後初めての臨時会を7月25日から27日までの3日間の会期で、新議員6名を含む新たな18名の議員によって開催しました。

今臨時会では、初日に正副議長の選挙、議会運営委員会委員・常任委員会委員の選任及び正副委員長の互選、戸田ボートレース企業団議会議員・蕨戸田衛生センター組合議会議員の選挙を行い、新議会の構成を決めたほか、人事案11件を同意としました。また、本会議終了後には、総務常任委員会を開催して議案の審査を行いました。

最終日には、本会議において市長提出議案3件を原案のとおり可決、同意し、最後に議会運営委員会による閉会中の活動を認めるための「閉会中の継続審査事項の委員会付託」を議決して閉会となりました。



正副議長就任挨拶



議長
大石 幸一



副議長
古川 歩

市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に対しご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、私たちは議長並びに副議長の要職を務めさせていただくことになりました。誠に身に余る光栄と存じますとともに、その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

さて、3年以上にわたり私たちの生活を脅かしてきた新型コロナウイルス感染症は、5類感染症に位置づけられ、社会全体がコロナ禍からの脱却に向けて動き始めています。新型コロナウイルス感染症のまん延防止と社会経済活動の両立に取り組む一方、物価高騰など未だ厳しい状況が続いております。そのため、社会状況に即した政策提案を行っていくことが極めて重要であり、より一層市民の皆様の声を市政に反映し、市民生活の向上のため、議員一丸となって全力で取り組んでいく所存でございます。

今後とも、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

一部事務組合	
蕨市衛生センター組合議会	
岡田三喜男	矢嶋 聡子
宮下 奈美	榎本 和孝
栃本よしかね	大石 圭子
古川 歩	本田てい子
鈴木 智	小林 利規
戸田ボートレース企業団議会	
武下 涼	鈴木慎乃助
金丸けんじ	庄野 航二
山脇 紀子	比企 孝司
前川やすえ	大石 幸一

広報広聴委員会	
◎大石 圭子	○金丸けんじ
鈴木慎乃助	岡田三喜男
矢嶋 聡子	榎本 和孝
鈴木 智	大石 幸一
古川 歩	

議会選出監査委員	
小林 利規	

常任委員会	
総務常任委員会	
◎大石 圭子	○栃本よしかね
武下 涼	榎本 和孝
本田てい子	小林 利規
環境福祉経済常任委員会	
◎宮下 奈美	○庄野 航二
金丸けんじ	山脇 紀子
前川やすえ	大石 幸一
教育まちづくり常任委員会	
◎比企 孝司	○岡田三喜男
鈴木慎乃助	矢嶋 聡子
古川 歩	鈴木 智
予算決算常任委員会	
◎古川 歩	○前川やすえ
正副委員長を除く全議員	

選挙結果	
◆議長選挙	
大石 幸一（公明党）	12票
鈴木 智（共産党）	4票
前川やすえ（新翔会）	1票
榎本 和孝（無所属）	1票
◆副議長選挙	
古川 歩（新翔会）	12票
山脇 紀子（共産党）	4票
前川やすえ（新翔会）	1票
榎本 和孝（無所属）	1票

議会運営委員会	
◎前川やすえ	○本田てい子
栃本よしかね	大石 圭子
鈴木 智	山脇 紀子

※委員会の◎印は委員長、○印は副委員長。敬称略。

会派が構成されました	
新翔会	
◎前川やすえ	比企 孝司
小林 利規	古川 歩
大石 圭子	栃本よしかね
庄野 航二	岡田三喜男
金丸けんじ	
日本共産党蕨市議会議員団	
◎鈴木 智	山脇 紀子
宮下 奈美	武下 涼
蕨市公明党	
◎大石 幸一	本田てい子
矢嶋 聡子	
※◎は会派の代表者です	
無所属	
榎本 和孝	
日本維新の会	
鈴木慎乃助	

7月臨時会 主な議案

7月臨時会では、2件の「財産の取得」についての議案を原案のとおり可決しました。内容は次のとおりです。

◆災害救助用資機材搬送車の購入

多様化する災害に応じた資機材を搬送するため、普通車である指令車をトラックに更新します。本車両の導入により、火災等における後方支援資機材をはじめ、エアートントや救助用ポート等、大型かつ重量のある資機材の搬送が可能となり、災害現場における安全かつ的確な災害救助活動を可能とするものです。納期は令和6年3月の予定です。

◆消防ポンプ車の購入

蕨市消防団第3分団の消防ポンプ自動車を更新します。既存の消



消防ポンプ車イメージ（総務省消防庁HPより）

防ポンプ自動車の特徴であるコンパクトなサイズで機動性があり、狭い道も走行可能であることに加え、車両重量を3.5トン未満に抑えることにより、普通自動車免許においても運転することができる車両となります。納期は令和6年2月の予定です。

令和5年7月臨時会における議案に対する賛否結果

議案番号	議案名	新翔会	日本共産党	公明党	無所属 (榎本議員)	日本維新の会	結果
議案第52～54号	公平委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	同意
議案第55～62号	農業委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	同意
議案第63号	財産の取得について（災害救助用資機材搬送車）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	財産の取得について（消防ポンプ自動車（CD-I型））	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	監査委員の選任の同意について	○	○	○	退席	○	同意

6月
定例会

6月定例会は、6月21日から7月11日までの21日間の会期で開催されました。初日には、正副議長選挙が行われ、議長に大石幸一氏、副議長に古川歩氏を選出したほか、市長の就任あいさつ及び市政の報告等が行われました。3日間にわたった一般質問では、12人の議員が市政の重要課題を取り上げました。最終日には、市長提出議案をすべて原案のとおり可決・承認した後、議会運営委員会委員長が議会基本条例の検証結果について、委員長報告を行い、閉会となりました。

一般会計補正予算（第4号）

6月定例会では、一般会計予算を5億8095万1000円増額する補正予算案が提案され原案のとおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

◆暮らし応援券支給事業

「織りなすクーポン第2弾」

全世帯の家計を応援し、市内の消費拡大を通じて、地域経済の活性化を図るとともに、生活必需品などの物価高騰に対する家計応援策として、全市民に1人5000円の暮らし応援券「織りなすクーポン」を支給します。すべての取り扱い店で利用可能な共通クーポンが3000円分、大型店以外の取り扱い店で利用可能な専用クーポンが2000円分となります。10月からクーポンの配送を開始し、11月から翌年1月までの利用期間となる予定です。

◆運動部活動の地域移行に向けた実証事業

運動部活動の地域移行については、国や県の助言を受けながら、今後の進め方について検討することができると捉え、スポーツ庁が実施する実証事業に参加します。10月以降に20回程度の指導者の派遣を想定

し、第一中学校の陸上部と剣道部、第二中学校の柔道部を対象に活動を開始します。

◆学校給食費負担軽減事業

食材価格の高騰が続くなかで、これまでと同様の給食の提供を行うことに影響が出始めていることから、学校給食費の食材価格高騰相当分の予算について補正を行い、給食費の値上げを実施することなく、児童・生徒に提供していきます。

蕨市議会基本条例の検証

議会運営委員会では、4年間の任期の最後となった6月定例会において、蕨市議会基本条例の検証を行いました。

検証の方法は、8つの評価項目を設定し、4段階で評価しました。評価結果は左の表のとおりです。

蕨市議会基本条例の検証結果

評価項目	評価
議会活動の情報公開	A
多様な市民意見の把握	B
自由闊達な討議と議論の活性化	B
チェック機能の強化	B
審査方法の充実と体制整備	B
調査活動の充実と政策提言能力の向上	B
議会・議員活動のための環境整備	A
評価及び検証	A

A：達成、B：概ね達成、C：一部達成、D：未達成

令和5年6月定例会における議案に対する賛否結果

議案番号	議案名	令政 クラブ	日本 共産党	公明党	無所属 (三輪議員)	無所属 (榎本議員)	結果
議案第36号	組織改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第38号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	蕨市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	蕨市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第41号	令和5年度蕨市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第42～44号	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	同意
議案第45号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	推薦
議案第46号	工事請負契約の変更契約の締結について（蕨市新庁舎建設工事）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	和解について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて（蕨市税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	承認
議案第49号	専決処分の承認を求めることについて（蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	承認
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度蕨市一般会計補正予算（第2号））	○	○	○	○	○	承認
議案第51号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度蕨市一般会計補正予算（第3号））	○	○	○	○	○	承認
議員提出議案 第4号	蕨市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案 第5号	蕨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決

※立憲民主党は採決を行った本議会を欠席したため、採決に参加していません。
※議案第41・46号については質疑が行われました。質疑の詳細な内容は蕨市ホームページ「蕨市議会」の「録画放映」からご覧になることができます。

市政を問う！

一般質問

6月定例会は、改選前の最後の議会となり、12人の議員が市政に対する一般質問を行いました。



議長 長 幸一
大石



一般質問



改修が実施される大荒田交通公園

三輪 かずよし 前議員（無所属） 大荒田交通公園の 改修について

議員 今年度に改修が予定されている大荒田交通公園については、多くの利用者から期待の声を聞いている。しかしながら、改修の全体像がはっきりしないので、具体的な改修事業の内容を示してほしい。

都市整備部長 園内の車道部分のアスファルト舗装や信号機、標識などの交通施設に加えて、パーゴラ、ベンチ等の休憩施設などの管理施設の更新を図る。また、機能性の向上や防犯上の観点から管理事務所と交通安全教室、トイレ

を一体化した建て替えを行う。さらに、公園全体の景観の向上や、密集化・大木化した樹木の間伐や強剪定などを実施するとともに、障害者・高齢者・妊産婦などを対象に2台分の駐車場を新たに設置する。

議員 具体的な工程はどうか。

都市整備部長 請負業者と詳細な工程を協議しているところであり、スケジュールが決まり次第、利用者にお知らせしたい。利用者の安全を確保しながら、部分的にでも開放して工事を進め、年度内の完成に向けて作業を進めたい。

議員 自転車用ヘルメットの貸し出しについての見解は。

都市整備部長 今回の公園の改修に合わせ、ヘルメットの貸し出しを充実させたい。

ごみ集積所の実態把握 及び戸別収集について

議員 ごみの乱雑な出し方によって、ごみ集積所の近隣の方々に迷惑が生じている。その実態の把握はどのようか。



みわ かずよし

市民生活部長 ごみ集積所の利用者からの意見・相談に加え、ごみ収集及び巡回パトロールを行う委託事業者からの報告などをもとに、市職員が現地確認を行うなどした上で適宜把握している。

議員 その改善策はどうか。

市民生活部長 巡回パトロールの強化や警告看板の設置、利用世帯宅への通知を通じたルールの周知徹底等を行っている。本年秋からは、折りたたみ式もやすごみ回収ボックスを各町会に1台ずつ貸与し、カラス等による生ごみの散乱防止対策の検証につなげたい。

議員 ごみの戸別収集の進捗状況はどのようか。

市民生活部長 委託事業者が対象者宅の前に出されたごみを、ごみ集積所へ運ぶ方式を予定しており、本年10月からの事業開始に向けて取り組みを進めている。今月からは申請の受付を開始しており、今後対象者を決定した上で、サービスを開始したい。

スポーツ施設について

議員 スポーツ施設の利用料金の支払いを、キャッシュレスシステム等を使用して支払うようにできないものか。

教育部長 公共スポーツ施設予約システムの関係で現状では難しい。今後、システムの入れ替え時には対応できるよう、利用者の利便性や費用対効果等を含めて検討していく。

市内プールについて

議員 塚越プールの今後の具体的な検討状況はどうか。

教育部長 昨年、点検で配管や機械設備に不具合が確認され、多額の改修費用がかかることから、プールとしての利用は難しいと判断し、現在は釣り堀として開設している。

議員 プールを釣り堀として活用するのは、プールとしての使い方は大きく異なっていると思う。釣り堀の運営をそのまま継続する考えか。

教育部長 釣り堀はファミリーで来場いただくなど大変

好評いただいている。引き続き釣り堀を運営するか、ほかに活用方法があるのかも含めて検討する必要がある。現在の指定管理期間である令和7年度までには一定の方向性を出せるよう検討していきたい。

議員 中央プールを室内プールに改修することについて、内容はどのようなか。

教育部長 市民プールとして、また、学校の授業でも活用するため、双方に見合う設備面や運用等を学校と連携して検討していく。民業圧迫とならないよう、連携、協力の手立てについても研究していく。

富士見・塚越公園内野球場等の整備について

議員 富士見第2公園内庭球場の人工芝に穴が開く事案が頻発している。補修等の対応をしてほしいがどうか。

都市整備部長 これまでと同様に、今後でもできるだけ速やかに対応していく。

議員 富士見公園内野球場、



ふるかわ あゆみ

塚越公園内野球場を整備することのだが、内容は。

都市整備部長 今後、施設の老朽化の状況や利用者の要望等を踏まえて検討していく。

市長 富士見公園内野球場は、将来雨水調整池を建設すると共に全面的に建て替えるため、それまでは利用に支障がないように暫定的に整備を行っていく。塚越公園内野球場は、今後いろいろな団体や財政状況等を総合的に勘案し、具体的な内容を検討していく。



塚越公園内野球場（左） 富士見公園内野球場（右）

一般質問

マイナ保険証の問題点 国に保険証存続の要望を

議員 マイナ保険証等のトラブルは多発、保険証廃止の中止・延期を求める声は70%を超える。ところで本市のマイナンバーカード発行状況は。

市民生活部長 5月末現在、累計交付枚数は5万108枚で交付率は66・5%。

議員 市立病院でのマイナ保険証の利用状況はどうか。

病院事務局長 概ね1日10人程度が利用。適用区分が不適切だったり、保険証が紐づけされていない等のトラブルが数件あった。いずれも従来の保険証を持参していたため10割負担になっていない。

議員 国に健康保険証廃止やマイナ保険証一本化について中止を求める考えはないか。

市民生活部長 現行保険証が1年有効の経過措置や資格証明書制度が予定される。国の動向を注視し、安心して医療が受けられるよう対応する。



厳しい経済状況の中、地元事業者を応援する施策を

関係の負担等の問題もある。期限ありきでの事実上の義務化は誤り。改めて国に一本化中止を求めるよう要望する。

市内事業者の支援について

議員 5月に始まった「魅力ある店舗づくり支援事業」の申請などの状況はどうか。

市民生活部長 多くの反響があり、申請に向けた問い合わせが38件、そのうち11件が申請している状況となっている。

議員 情報が乏しい商店等へ事業展開等の総合的支援を行うことも本制度の肝だと考える。広報等での対応を要望する。



すずき さとし

ところ。ところで、新庁舎に関わる工事や物品購入等の市内事業者への発注状況はどうか。

高齢難聴者への補聴器購入費補助制度

議員 内容と実施時期は。

健康福祉部長 身体障害者手帳の対象とならない中等度難聴の高齢者を対象に令和6年度から実施を予定している。

市長 マニフェストの大きなテーマの一つが市民の健康づくり支援。難聴傾向が強まると、場合によっては認知症が進むことにもなる。補聴器を作ることが非常に大事。本来は国がやるべき課題だが、取り組みが広がることで国も動いてほしいの思いもある。

塚越地区の行政サービスを問う

議員 コンパクトシティの名の下に、行政機能を本庁舎に集約してきたが、今になって市長マニフェストで東公民館の行政機能強化や、塚越地区だけにビジョンの策定を必要とした理由は何か。

総務部長 塚越地区の市民の方々は、市役所での手続を行う際、ＪＲ京浜東北線を越えて来庁する必要があることから、東公民館の行政センター機能の強化を進め、塚越地区住民の利便性の向上をさらに図るものである。また、塚越地区の独自の特徴や魅力を踏まえ、未来に向けた夢のあるビジョンを策定し、塚越地区のまちづくりを一層進めたい。

置する方向で検討している。

議員 女性の健康づくりのための検診は、すべて線路を越えなければならぬ。川口市との連携はできないか。

健康福祉部長 本市と川口市では、委託先の郡市医師会が異なるなど、非常に難しい。

議員 民間の運動施設がなく、塚越プールは釣り堀になっていて、健康づくりの環境が整備されていない。塚越小学校の低温水プールの利用も含めて、運動施設の整備をどう検討しているのか。

教育長 塚越プールの指定管理は令和７年度までなので、早急に検討を進めたい。塚越グラウンドや市民公園が市民の心身の健康づくりの一助になっていると考えている。

議員 今年の塚越小学校の１年生は５１名中１４名が外国人児童だが、日本語特別支援教室は中央小学校にしかない。塚越地区に増設できないか。

い。



おいしい けいこ

教育長 日本語特別支援教育支援員が平日の午後等に巡回指導を行うなどの支援をしている。塚越地区への増設については、研究していきたい。

議員 利用頻度の高い塚越４丁目の跨線人道橋（自転車陸橋）の事故防止の強化をどのようにしていくのか。

都市整備部長 利用者が安全に通行できるように有効な安全対策を検討したい。

議員 線路による分断でサービス格差があるのは事実。今さらの感はあるが、ビジョンの策定は格差をなくす好機であり、実行性の高いものにしてほしい。



市のガイドブックには「市内はほぼ坂道がなく平坦」と書かれているが、これは立派な坂道

暮らしを守る物価高対策

議員 蕨市公明党は、

４月に市長に対して、物価高対策についての要望書を提出し、４月から７月までの４か月分の給食費無償化の実施に伴い、９月からの２学期についても無償化を延長すべきと要望したが、６月定例会の補正予算には計上されなかった。給食費無償化の継続について、どのように考えているのか。



带状疱疹ワクチン接種助成の実施が健康増進の一助となる

带状疱疹ワクチン接種の助成について

教育部長 当該事業については、経済情勢の影響を受ける子育て世帯の支援につながることから事業延長の要望もいただいたが、財源確保の観点から大きな課題があり、延長は難しいものと考えている。

なお、９月以降の学校給食費については、物価高騰により不足が見込まれる現状の給食費の食材価格高騰相当分を市が補助し、保護者の負担とならないよう負担軽減を図っていきたいと考えている。



ほんだ ていこ

二フエスト事業として令和６年度からの事業開始に向けて準備を進めていきたい。

ヤングケアラー支援について

議員 家族の介護や世話を日常的に行う１８歳未満の子ども、ヤングケアラーとその家族に対する支援を加速させる動きが増え始めている。早期に見出し、成長を支えるための継続的な支援を行うことがヤングケアラーに求められている。本市のヤングケアラー支援について、理解を広める取り組みはどのようか。

議員 带状疱疹を発症している人が増加していることから、予防接種に対する意識が高まっている。高額なワクチンのため、接種をためらい、諦める高齢者も少なくない。ワクチン接種の助成をするべきだと考えるが、本市の見解はどのようか。

健康福祉部長 ワクチン接種費用の助成をすることによって経済的負担の軽減につながる上、ワクチン接種が促進されることにより、带状疱疹の発症及び重症化の予防に資するものと考えており、市長マ

ほかに 「樹齢６０年を過ぎた桜の管理」について質問。

物価高騰対策について

議員 市民に一人5000円の暮らし応援券を配布する「織りなすクーポン」第2弾について、クーポンの配布方法はどのようか。

市民生活部長 現時点では、

昨年度実施した際と同様に、民間の配送業者が各ご家庭を訪問し、対面して手渡しでお届けするよう検討している。

議員 本クーポンは10月から配布予定であり、市役所新庁舎の開庁と時期が重なる。祝賀的な意味合いで、クーポンに新庁舎を印刷するようデザインを検討してほしい。



「織りなすクーポン」に新庁舎のデザインを（市役所新庁舎）

4月から水道基本料金を4か月分無料としているが、基本料金ではなく、使用料の無料化について、上限を定めた取り組みとして実施することはできないか。

水道部長 世帯人数に応じて減免額の上限を算定し、その額に至るまで複数月にわたり減免する方法は、料金算定プログラムが複雑化し、プログラム変更にも多大な時間と費用がかかることから、非常に困難だと考えている。

市内における喫煙所について

議員 藤駅周辺については、喫煙所が廃止されて以来、様々な場所であればここを吸っている人を見かけるようになった。駅周辺の路上喫煙について現状把握を行っているのか。

市民生活部長 路上喫煙禁止区域内に吸い殻が落ちていることから、依然として一部で路上喫煙が行われているものと認識している。引き続き、



ねもと ひろし

駅周辺を含めた路上喫煙の把握及び防止の啓発に努める。

議員 加熱式たばこ専用喫煙所の設置に関する本市の考え方はどのようか。

健康福祉部長 健康増進法の規定により、望まない受動喫煙を生じさせることがない場所とするよう配慮義務がある。

猛暑における学校の活動について

議員 冷房未設置の体育館の利用における猛暑対策は。

教育長 窓を開け、大型扇風機やサーキュレーターを使用して空気を循環させ、スポットクーラーで冷気を送ることや、水分補給、適切な休憩時間を取るなどを行っている。

議員 学校プールにおける暑さ対策はどのようか。

教育長 暑さが厳しい時期には、プールサイドにテントを張り日陰をつくることや、体操などを体育館で行い、屋外に出る時間を減らすなど、各校で対策を行っている。

一般質問

市長マニフェストの着実な推進を

議員 市長マニフェストは、ほぼ必ず実行される。前任期の達成率は。

総務部長 100%。

議員 マニフェストは通常、実施期限などが示されるものとされている。今回、市長の掲げた50項目については、これまではあった期限の定めがないのはなぜか。

市長 マニフェストの項目には、大きな構想という部分があれば、非常に具体的な施策もある。全体としてなるべく早く実行していくというのが基本的なスタンスであり、今まで行ってきた、期間を示すということはあまり重要でないと考えた。進捗管理や公表はしっかり行っている。

議員 4年間のうちにやればよいと考えるのではなく、できるものはできるだけ早く実施してほしい。

給食費2人目以降無償化「2人目」を広い定義で実施して

議員 給食費の完全無償化は

国の動向を見てとのことだが、2人目以降の無償化は市独自に行っている。「2人目」の定義は。

教育部長 同時に小・中学校に通う児童・生徒の人数を対象者としてカウントしている自治体が多い。本市については今後検討する。

議員 上の子が卒業して下の子が在籍中や、上の子が小学生で下の子が保育園など、2人目の子どもを広く定義して支援すべきだ。

中央プール室内化小さい子ども用プールも作って

議員 各学校のプールの今後のあり方について、教育委員会は「民間プールの利用」「中央プールの活用」「拠点校をつくりそこを利用」を検討する必要があるとしている。マニフェストに中央プ

ールの学校との連携とあるのは、「中央プールの利用」ありきのことなのか。

議員 市長は、中央プールの室内化について、「あまり豪華でなく」「夏以外も市民が利用できる」ものを作りたいとしている。改修に当たっては、25メートルプールだけでなく、子育て支援や魅力あるまちづくりという観点からも、子ども用プールも整備してほしい。



えのもと かずたか



室内化改修後も子ども用プールの整備を（中央プールの幼児プール）

7月1日にスタートした パートナーシップ制度について

議員 他市との連携はどのようか。

市民生活部長 戸田市やさいたま市等、近隣市で連携を考えていきたい。

議員 近隣市と協定を結ぶなど、連携を進めてほしいと要望する。

また、事実婚カップルも制度に含めてほしい。県内の状況は。

市民生活部長 鴻巣市、桶川市、伊奈町では制度の対象としている。

水害対策について

議員 6月2日～3日の集中豪雨で道路冠水した地域がある。お風呂まで水が入り、トイレもボコボコといって水が逆流し、数時間トイレが使用できないという市民の状況を確認している。新たな雨水調整池の整備など、抜本的な水対策を検討してほしい。

都市整備部長 錦町地区では雨水管渠の整備が進むと、雨



みやした なみ

水は富士見公園の地下に建設する調整池に集められる計画となっており、内水対策として大きな効果を発揮するものと考えている。調整池の機能を効果的に発揮できる整備時期についても検討したい。

議員 新たな土のうステーションの整備と高齢者世帯等に届けて回収する体制を拡充してほしい。

都市整備部長 回収・配布など重点的な公助が行われるよう配慮したい。新たな土のうステーションの整備については検討していく。

議員 土のうの配布や回収をする人を把握するために、登録制度を要望する。

トイレが逆流してしまう問題について、内水ハザードマップに掲載の「圧力解放蓋」や「通気配管」設置が対策として示されているが、これが何のこ

のか、どういうものなのか、わからない市民が多いのではないかと思う。ハザードマップに写真を掲載し、なおかつ、設置相談の場についての啓発も必要であると考えている。また、これまでも災害についての補助金があったと思うが、「圧力解放蓋」や「通気配管」についての補助金を支給してほしい。

都市整備部長 内水ハザードマップを改訂する際は、よりわかりやすい表現を検討する。下水道の整備に関わる相談ができる場については、啓発していく。補助金については、浸水対策としてどういふものがあるか、近隣市の事例も含めて調査研究していく。



トイレの逆流対策として「圧力解放蓋」に補助金の検討を

野外活動施設 信濃わらび山荘について

議員 昭和62年8月にオープンした信濃わらび山荘については、約35年の建物や設備の老朽化が年を追うごとに喫緊の課題となり、今年度の事業をもって廃止の方向性が出ているが、その詳細はどうか。

教育長 利用者数の大幅な減少や令和3年度以降、林間学校も埼玉県内の他の類似施設等へ全小学校が移行しており、今後利用者数の増加が見込めないこと、開設から35年以上経過し、施設の老朽化により多額の経費がかかることなど

を総合的に鑑み、令和5年度の営業をもって廃止する方向で現在検討を進めている。

議員 12月定例会で山荘を廃止とする条例案が提出され、その議決をもって正式決定となるようだが、11月には今年度の施設利用が終了となる。市民への周知がなされないまま廃止となるのは唐突すぎるのではないか。これまでの調査期間を考えると今定例会に廃止条例を出すことだとして検討できたはずである。議会に報告していないので、さよなら企画ができないなどというのでは愚の骨頂であり、せめて今シーズンに訪れた方が最後の山荘の時間を楽しんでくれるような方法を検討して実施してほしい。

市長マニフェストについて

議員 中山道の「にぎわい交流拠点」整備について、仮設庁舎跡地の活用も含めて、内容はどのようか。

議員 中山道の「にぎわい交流拠点」整備について、仮設庁舎跡地の活用も含めて、内容はどのようか。



「信濃わらび山荘」開設式の写真



まえかわ やすえ

市長 中心市街地活性化プランには、交流拠点として歴史民俗資料館分館の活用が明記されている。また、市役所仮設庁舎跡地の利用も視野に入れないで検討したい。中山道の交流拠点と駅がつながるような運動を想定して、回遊性をつくり、にぎわいを創出していきたい。

議員 現図書館を移転後に文化・芸術の拠点として活用することについては、美術館なども視野に入れているのか。

市長 具体的には今後検討していくこととなるが、長年、社会教育の拠点として利用された施設であることを考え、文化・芸術という観点から活用していくという方向性を示したものである。

議員 ボール遊びのできる公園の整備については、錦町地区街区公園整備基本構想の計画とは別に整備するのか。

シティプロモーションの推進を 誰もが訪れやすいまちを目指して

議員 わらびシティプロモーション指針について、指針の策定から現在までの取り組みの成果はどのようなものか。

総務部長 PR大使による蕨市のイメージアップ、音楽によるまちづくり、蕨ブランドの推進など、様々な取り組みを進めてきており、こうした取り組みの成果もあって、市民意識調査における「まちへの愛着」は、ほぼ7割を超えている。今後も、新庁舎や駅前再開発事業など、新しい蕨の姿が見えてくる。シティプロモーションへの意気込みは、

市長 わらびりんごや女子サッカーリーグとの連携、蕨ブランド、双子織り等々、さまざまな取り組みを強めるとともに、それぞれのストーリー性を大事にしながら、大いに発信をしたい。そして、住んでいる市民の方々が「やっぱり蕨はいいまちだ」という「まちへの愛着」を高めていくことが市の発展につながっていくものだと考えている。

議員 高齢者や障害のある方、親子連れなど誰もが訪れやすいまちとなるように、市内のバリアフリー化を進める取り組みや多言語案内板の設置、多目的トイレの案内や授乳コーナーを設けるなどのユニバーサルツーリズムの取り組みを積極的に進め、そのような取り組みを広く周知してほしい。観光イベント等に誰もが参加しやすくなることは、シティプロモーションの推進につながるものだと考えている。



蕨市シティプロモーションサイト「日々蕨」



たけした りょう

災害・減災対策の推進に向けて

議員 「自助」「共助」「公助」において、連携・協働をいっそう図ることが重要だが、どのような取り組みを進めてきたのか。また、その課題はどのように認識しているのか。

市民生活部長 自主防災組織や町会などの地域コミュニティ、民間事業者団体などとの協働により、総合防災演習や避難所運営訓練、防災リーダーを育成する「わらび防災大」の実施、避難所運営協議会や要支援者支援制度を通じて災害に対する体制の強化などを進めてきた。課題としては、訓練や講座への参加者に固定化が見られるため、こうした取り組みの効果を地域全体に広げられるよう努めている。市としては、周知・啓発に加え、訓練や体制の強化、施設整備の推進など、あらゆる面から防災に強いまちづくりを進めていきたい。

一般質問

発達障害児の早期発見、療育のため心理士の配置を求める

議員 臨床心理士等の専門家を配置し、相談体制の拡充を。健康福祉部長 現在、臨床心理士は、保健センターにおいて、1歳6か月児健診、3歳6か月児健診、4歳6か月児健診に配置し、その後、発達検査を実施した上での個別相談事業に当たる「すこやか発達相談」と「精神発達2次健診」にそれぞれ配置している。

議員 認可保育園での支援の充実が必要と考えるがどうか。

健康福祉部長 児童発達支援センターあすなろ学園が実施する「巡回相談」を利用し、園における児童の支援方法について助言を受けるなど、児童発達支援事業所と連携を図っている。

議員 保護者の皆さんから専門的な心理士を市に配置してほしいという声を聞いている。市長の見解はどうか。

市長 担当者や当事者の方々の実情を聞き、心理士の配置について検討していきたい。

ごみステーションの問題

議員 1か所に多くの世帯のごみが集中する集積所が数箇所見受けられる。対応を検討できないか。

市民生活部長 蕨市公衆衛生推進協議会の理事や町会の方たちと情報を共有し、各ごみステーションでカラスネットの追加設置や、ごみステーションの分割などを随時行っている。本年の秋からは、折りたたみ式もやすごみ回収ボックスを、全37町会に1台ずつ貸与し、カラス等による生ごみの散



カラス除け対策が期待される「折りたたみ式やすごみ回収ボックス」



やまわき のりこ

議員 既存の集合住宅においてもステンレス製のダストボックスの設置を推奨してほしいがどうか。

市民生活部長 維持管理が不十分な集合住宅については、建物所有者及び管理会社などと連携を図りながら、取り組みを進めていく。

議員 ごみの戸別収集への検討状況についてはどうか。

市民生活部長 本年10月から事業開始に向けて、取り組みを進めている。

精神障がいのある方への福祉タフシー利用券の配付実施を

市長 精神障がいのある方の実際に困っているお話をお聞きし、実施する考えに至った。

健康福祉部長 令和6年度から新たに精神保健福祉手帳1級所持者を対象に支給する。

ほかに 「まちづくり指導要綱の改善」「マンション管理適正化推進計画」について質問。

本市職員の政治的中立のために

「しんぶん赤旗」の庁舎内勧誘等の自粛を求める

議員 庁舎内における「しんぶん赤旗」の勧誘、配布、販売について、職員に対して購買の勧誘があったのか。

総務部長 一部の職員について購買の勧誘といったものがあることは把握している。

議員 庁舎内で購買勧誘が続けられ、職員の職務遂行に干渉しているとなれば、是止措置が必要だと思いがどうか。

総務部長 現時点で、職員の職務遂行に干渉するような行為は行われていないものと認識していることから、是止措置を行う考えはない。

議員 憲法では、思想信条の自由、政治活動の自由が保障されている。本人の自由な意思で購読されているのであれば全く問題はないが、優位性のある立場の人から勧誘された場合に、断りきれずにと取っている方が存在すると思つて行動する必要があると考えている。

いる。

市長マニフェストの真意を問う

議員 不登校児童・生徒への支援について、その内容はどのようなか。

教育部長 全国的に不登校児童・生徒数が増加し続けており、本市の中学校においても生徒指導上の喫緊の課題となっている。これまでの対応に加え、今後はスクールカウンセラーの増員や各中学校のステップアップルームへの市費教員の配置等により、誰一人取り残さない学びの保障に向けた教育環境の充実に努める。

議員 全学校のトイレ洋式化についてはどうか。

教育部長 早期にすべてのトイレ改修を完了できるようにスピード感を持って対応し、学校における環境改善に努める。

議員 本市の教育費にかける割合は7.9%と少ない



早期建て替えて医療体制の充実を

病院事務局長 当院の耐震整備は建て替え整備とし、現在、現地で建て替え案を2案、別敷地への建て替え案1案の合計3案について検討を進めている。早期建て替えに向けて、年内までには蕨市立病院施設整備検討委員会としての考え方をまとめ、市立病院の建て替えの方法を示していきたい。

状況である。常に教育費に10%の予算を充てていただき、「教育の蔭」と言われるように努力してほしい。

市立病院の早期建て替えについてはどうか。



いまい ようこ

第8回 議会報告会を開催します！

8回目となる今年度の議会報告会は、下記の日程・会場で開催します。報告する内容などの詳細については、決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

事前の申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。また、会場に来られない方については、インターネットでの同時配信を行う予定ですので、ぜひご覧ください。



令和4年度に開催された「議会報告会」の様子

日時 11月7日(火) 19:00~20:00

場所 文化ホールくるる3階 多目的ホール
インターネットで同時配信する予定です



同時配信はこちら

9月定例会の日程（予定）

9月1日(金)	開会	20日(水)	一般質問
7日(木)	議案質疑・委員会	21日(木)	一般質問
8日(金)	委員会・分科会	22日(金)	一般質問
11日(月)	委員会・分科会	25日(月)	委員会
12日(火)	委員会・分科会	27日(水)	閉会

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。

広報広聴委員会を開催しました

7月7日「9月発行号の概要、音声の議会だよりについて、議会報告会について」
7月27日「正副委員会委員の互選、議会報告会について」
8月17日「9月発行号の最終確認、議会報告会について」

新蕨市議会 議員紹介

よろしくお願い申し上げます。

議員氏名
①住所
②会派
③当選回数 ④議席番号

山脇 紀子



①南町 2-31-14
②日本共産党蕨市議会議員団
③7回 ④14番

栃本 よしかね




①南町 4-41-2
②新翔会
③1回 ④9番

岡田 三喜男




①南町 4-16-7
②新翔会
③1回 ④4番

小林 利規



①中央 2-28-2
②新翔会
③4回 ④15番

大石 圭子



①塚越 7-7-18
②新翔会
③3回 ④10番

庄野 航二



①中央 6-12-27
②新翔会
③1回 ④5番

比企 孝司




①塚越 5-51-21
②新翔会
③5回 ④16番

古川 歩



①中央 5-10-16
②新翔会
③3回 ④11番

矢嶋 聡子



①中央 7-36-21
②蕨市公明党
③1回 ④6番

武下 涼




①北町 1-13-10-201
②日本共産党蕨市議会議員団
③2回 ④1番

前川 やすえ



①中央 1-17-30-2-1203
②新翔会
③4回 ④17番

本田 てい子



①塚越 7-5-12
②蕨市公明党
③2回 ④12番

宮下 奈美



①錦町 5-1-8
②日本共産党蕨市議会議員団
③3回 ④7番

鈴木 慎乃助




①錦町 3-8-12
②日本維新の会
③1回 ④2番

大石 幸一



①中央 1-33-4
②蕨市公明党
③5回 ④18番

鈴木 智



①中央 5-9-7
②日本共産党蕨市議会議員団
③6回 ④13番

榎本 和孝



①北町 1-10-15-103
②無所属
③4回 ④8番

金丸 けんじ



①塚越 1-6-10-402
②新翔会
③1回 ④3番

編集後記

今年の夏は、盆踊りやイベントなども再開され、多くの人でにぎわいました。蕨は首都圏にありながら、昔ながらの地域活動も残る街です。

今号の表紙は防災にまつわるものになっていきます。いざというときに地域のひとと顔見知りになっていることが重要といわれています。防災についても議会でも多くの議論が交わされています。安心して暮らせる街となるよう議会としてもしっかりと取り組んでまいります。

さて6月4日に行われた市議会議員選挙で当選した議員の任期は7月20日からで、7月臨時会が新メンバーでの初めての議会となりました。フレッシュな気持ちで皆さんの声を市政に届けてまいります。

広報広聴委員会

委員長
副委員長
委員

大石 圭子
金丸 けんじ
鈴木 慎乃助
岡田 三喜男
矢嶋 聡子
榎本 和孝
鈴木 智
大石 幸一
古川 歩